2020年度

大阪市二次医療圏「地域医療構想」現状と今後の方向性

大阪アプローチ

圏域ごとのデータに基づく分析をもとに 公民のイコールフッティングで 病床機能分化の議論を進める

Contents

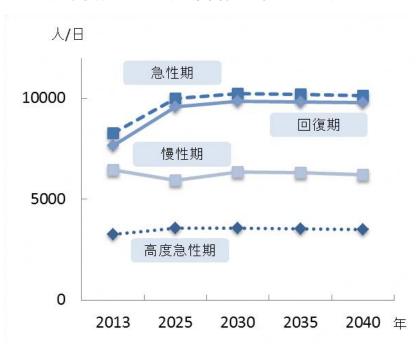
- 1 大阪市二次医療圏の概要
 - (1)今後の医療需要の見込み
 - (2)医療体制の概要
 - (3)診療実態の分析の結果

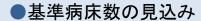
- 2 将来のあるべき医療体制に向けて
 - (1)2025年に各病院が検討している病床機能
 - (2)2025年に各病院が検討している病床機能のまとめ

1 大阪市二次医療圏の概要(1)今後の医療需要の見込み

今後、2030年をピークに医療需要(特に、急性期と回復期)が増加し、その後、横ばいからやや減少となる見込みである

●病床機能ごとの医療需要の見込み(総計)







基準病床数の将来見込みでは、2030年に おいても、既存病床数に達しない見込み。

	2013年	202	5年	203	0年	203	5年	204	0年
	(人/日)	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年
高度急性期	3,251	3,558	1.09	3,565	1.10	3,533	1.09	3,503	1.08
急性期	8,286	10,013	1.21	10,252	1.24	10,199	1.23	10,131	1.22
回復期	7,672	9,596	1.25	9,876	1.29	9,839	1.28	9,786	1.28
慢性期	6,442	5,941	0.92	6,347	0.99	6,314	0.98	6,204	0.96
合計	25,651	29,108	1.13	30,040	1.17	29,885	1.17	29,624	1.15

参照:第7次大阪府医療計画

一部改編



新公立病院改革プラン補足調査対象病院が4病院、公的医療機関等2025 プラン対象病院が16病院である

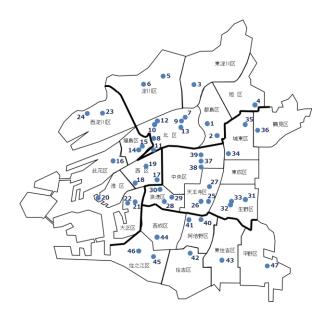
●主な医療施設の状況(1)

						1												_	_
		所在地	病 院 名	新公立病院改革プランにかかる補足調査対象	公的医療機関等2025プラン対象病院	特定機能病院	地域医療支援病院	社会医療法人開設病院	公的医療機関等	府立病院機構	在宅療養後方支援病院	がん診療拠点病院	三次救急医療機関	災害拠点病院	特定診療災害医療センター	周産期母子医療センター	感染症指定医療機関	結核病床を有する病院	エイズ治療拠点病院
1		都島区	大阪市立総合医療センター	0			0		0				0	0			0		0
2		의료매	社会医療法人明生会明生病院					0											
3	JI.	東淀川区	宗教法人在日本南プレスビテリアンミッション淀川キリスト教病院		0		0					0				0			
4	北部	旭区	社会医療法人真美会中野こども病院					0											
5	基	淀川区	社会医療法人協和会北大阪病院					0											
6	本保	本		0					0									0	
7	健 社会医療		社会医療法人協和会加納総合病院					0			0								
8	8 医		社会医療法人行岡医学研究会行岡病院					0											
9	療		社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会中津病院		0		0		0			0							
10	_	1012	一般財団法人住友病院								0	0							
11			大阪整肢学院		0				0										
12			公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院		0		0				0	0				0			
13		福島区	独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院		0		0		0			0							
14		ште	関西電力株式会社関西電力病院								0	0							
15	西	此花区	社会福祉法人大阪暁明館大阪暁明館病院								0								
16	部基		社会医療法人寿楽会大野記念病院					0			0								
17	本	西区	多根総合病院					0			0	0		0					
18	保		公益財団法人日本生命済生会日本生命病院		0		0				0	0							
19	健医	港区	独立行政法人地域医療機能推進機構大阪みなと中央病院		0				0										
20	療	大正区	ほくとクリニック病院					0											
21	巻	ДШЕ	社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会泉尾病院		0				0		0	0							
22		西淀川区	一般財団法人淀川勤労者厚生協会附属西淀病院								0								
23		日ル川 区	社会医療法人愛仁会千船病院		0		0	0			0	0				0			
24	東		第二大阪警察病院									0							
25	部基	天王寺区	一般財団法人大阪府警察協会大阪警察病院		0		0					0	0	0					
26	本保		大阪赤十字病院		0		0		0				0	0		0			
27	健		社会医療法人弘道会なにわ生野病院					0											
28	医療	浪速区	社会福祉法人石井記念愛染園附属愛染橋病院								0								
29	圏		社会医療法人寿会富永病院					0			0							\neg	

1 大阪市二次医療圏の概要(2)医療体制の概要①

●主な医療施設の状況(2)

		所在地	病院名	新公立病院改革プランにかかる補足調査対象	公的医療機関等2025プラン対象病院	特定機能病院	地域医療支援病院	社会医療法人開設病院	公的医療機関等	府立病院機構	在宅療養後方支援病院	がん診療拠点病院	三次救急医療機関	災害拠点病院	特定診療災害医療センター	周産期母子医療センター	感染症指定医療機関	結核病床を有する病院	エイズ治療拠点病院
30			医療法人育和会育和会記念病院								0								
31		生野区	医療法人同友会共和病院								0								
32	東		医療法人味木会味木病院																
33	部基	城東区	社会医療法人大道会森之宮病院					0			0								
34	本 保		社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院		0		0		0			0							
35	健医	鶴見区	社会医療法人盛和会本田病院					0											
36	療 圏		地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際が んセンター	0		0			0	0		\$			0				
37		中央区	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター		0		0		0				0	0					0
38			国家公務員共済組合連合会大手前病院		0		0		0			0							
39			西日本旅客鉄道株式会社大阪鉄道病院									0							
40	南	阿倍野区	大阪市立大学医学部附属病院		0	0			0				0	0		0			0
41	部基本	住吉区	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・ 総合医療センター	0			0		0	0			0	0		0			0
42	保 健	東住吉区	医療法人橘会東住吉森本病院		0		0					0							
43	医	西成区	医療法人山紀会山本第三病院								0								
44	療	住之江区	社会医療法人景岳会南大阪病院					0				0							
45	巻	はて江区	社会医療法人三宝会南港病院					0											
46		平野区	長吉総合病院								0								
			· 함	4	16	2	14	15	14	2	18	23	6	7	1	8	1	1	4



2020年10月末時点

【対象病院数175の内訳】

公立病院:4 公的病院:16

民間等病院:155

参照:第7次大阪府医療計画一部改編

1

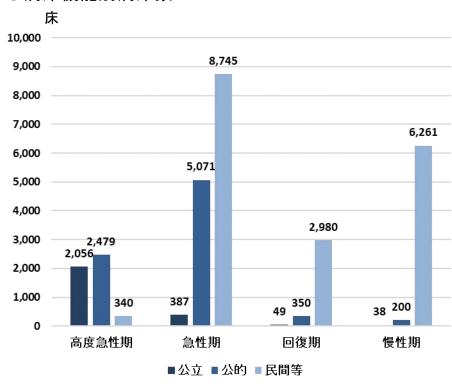
大阪市二次医療圏の概要(2)医療体制の概要(2)病床機能別実態)

病床機能別病床数において、高度急性期では公立・公的病院が、急性期・回復期・慢性期では民間等病院が多い

●病院プラン調査等提出状況

公立·公的· 民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	4	4	100%
公的	16	16	100%
民間等	155	135	87.1%
合計	175	155	88.6%

●病床機能別病床数



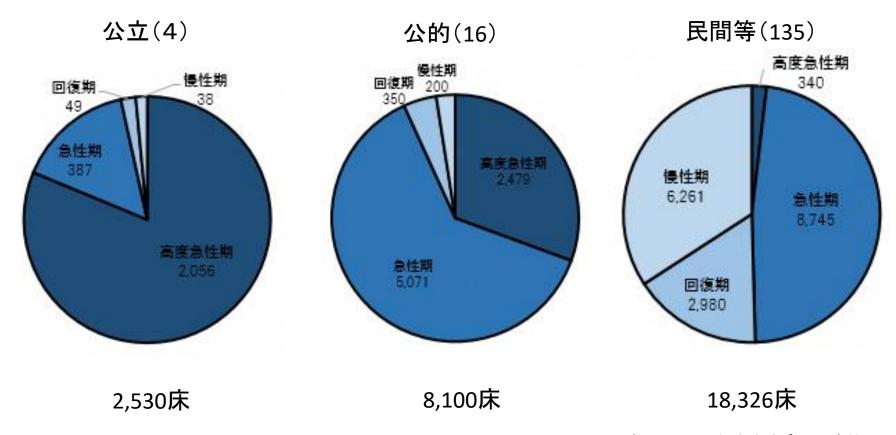
参照:2020年度病院プラン調査等

1

大阪市二次医療圏の概要(2)医療体制の概要③(公民別病床機能)

公立・公的病院では高度急性期~急性期が大半を占め、民間等病院 では回復期~慢性期が約半数を占める

●公民別病床数の病床機能別割合(病院プラン等提出155病院(公立4、公的16、民間等135))



参照:2020年度病院プラン調査等

1

大阪市二次医療圏の概要(2)医療体制の概要③(公民別病床機能)

●【参考】基本医療圏別病床機能別割合

病床機能別病床数【令和2年】(大阪市北部)

- 6	11 341 - 1020 1307	77 77 77 77 1	1- 111 2 \	Y 1//(1-10 H	11 /	
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
	公立	812	387	0	0	1,199
	公的	303	1,492	138	100	2,033
	民間等	199	2,372	573	1,172	4,316
	計	1,314	4,251	711	1,272	7,548

病床機能別病床数【令和2年】(大阪市西部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	69	1,647	166	40	1,922
民間等	22	1,588	394	960	2,964
計	91	3,235	560	1,000	4,886

病床機能別病床数【令和2年】(大阪市東部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	500	0	0	0	500
公的	1,165	1,611	46	60	2,882
民間等	111	2,527	1,157	1,546	5,341
計	1,776	4,138	1,203	1,606	8,723

病床機能別病床数【令和2年】(大阪市南部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	744	0	49	38	831
公的	942	321	0	0	1,263
民間等	8	2,258	856	2,583	5,705
計	1,694	2,579	905	2,621	7,799

病床機能別病床数割合【令和2年】(大阪市北部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	67.7%	32.3%	0.0%	0.0%	100%
公的	14.9%	73.4%	6.8%	4.9%	100%
民間等	4.6%	55.0%	13.3%	27.2%	100%
計	17.4%	56.3%	9.4%	16.9%	100%

病床機能別病床数割合【令和2年】(大阪市西部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
公的	3.6%	85.7%	8.6%	2.1%	100%
民間等	0.7%	53.6%	13.3%	32.4%	100%
計	1.9%	66.2%	11.5%	20.5%	100%

病床機能別病床数割合【令和2年】(大阪市東部)

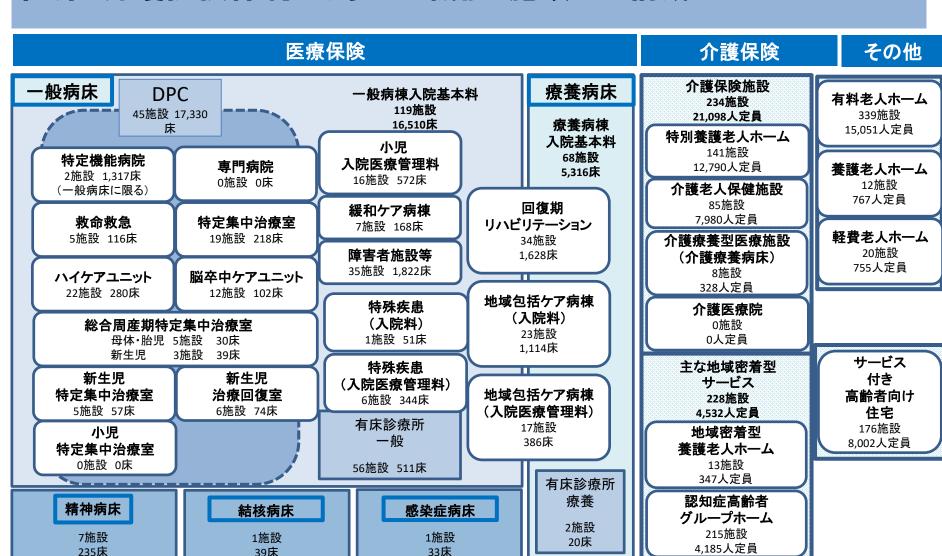
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
公的	40.4%	55.9%	1.6%	2.1%	100%
民間等	2.1%	47.3%	21.7%	28.9%	100%
計	20.4%	47.4%	13.8%	18.4%	100%

病床機能別病床数割合【令和2年】(大阪市南部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	89.5%	0.0%	5.9%	4.6%	100%
公的	74.6%	25.4%	0.0%	0.0%	100%
民間等	0.1%	39.6%	15.0%	45.3%	100%
計	21.7%	33.1%	11.6%	33.6%	100%

大阪市二次医療圏の概要(2)医療体制の概要④(医療介護提供体制)

医療・介護提供体制は、多くの機能・施設から構成されている

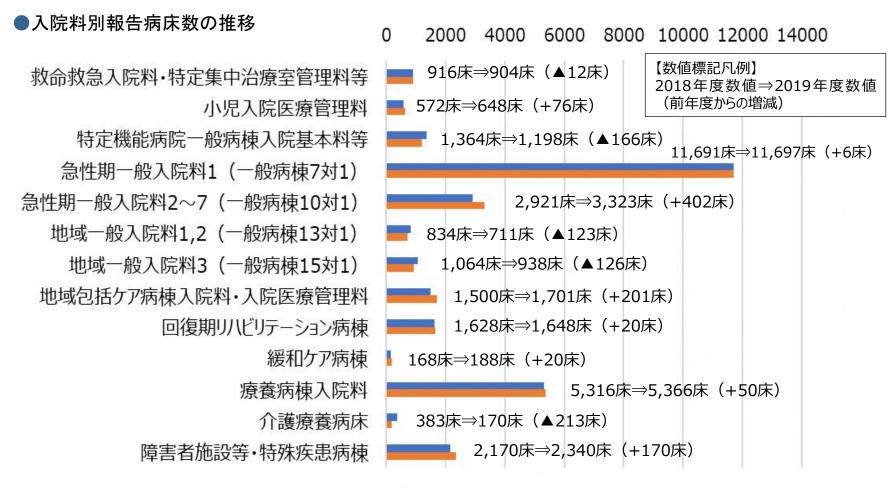


出典 「医療保険」病床機能報告(2017年7月1日時点の医療機能:2018年10月集計)ただし、次項目は右記のとおり、精神病床・結核病床・感染症病床(大阪府健康医療部資料(2019年3月31日現在))「介護保険・その

O

大阪市二次医療圏の概要(2)医療体制の概要(5)(入院料別の経年変化)

一般病棟10対1、地域包括ケア病棟入院料、障害者施設等・特殊疾患病棟が増加、介護療養病床、特定機能病院入院基本料等は減少している





大阪市二次医療圏の概要(2)医療体制の概要⑥(転換補助金)

「病床転換促進事業補助金」の交付病院数は府全体で増加傾向であり、 大阪市二次医療圏においては9病院に対し、交付実績がある

大阪府全体

病床転換促進事業補助金(実績)

	補助金交	付病院数		補助金交付病床数				
		(内)病床転換完了	(内)公立·公的病院		(内)病床転換完了	(内)公立・公的病院		
2015年	3	3	3	119	119	119		
2016年	5	3	0	103	63	0		
2017年	7	5	2	303	125	41		
2018年	7	6	0	315	285	0		
2019年	8	4	1	256	44	6		
合計	30	21	6	1096	636	166		

大阪市

	補助金交	付病院数		補助金交付病床数				
		(内)病床転換完了	(内)公立·公的病院		(内)病床転換完了	(内)公立・公的病院		
2015年	1	1	1	78	78	78		
2016年	3	3	0	63	63	0		
2017年	1	0	0	20	0	0		
2018年	2	2	0	29	29	0		
2019年	2	1	0	116	8	0		
合計	9	7	1	306	178	78		

1 大阪市二次医療圏の概要 (3) 診療実態の分析の結果

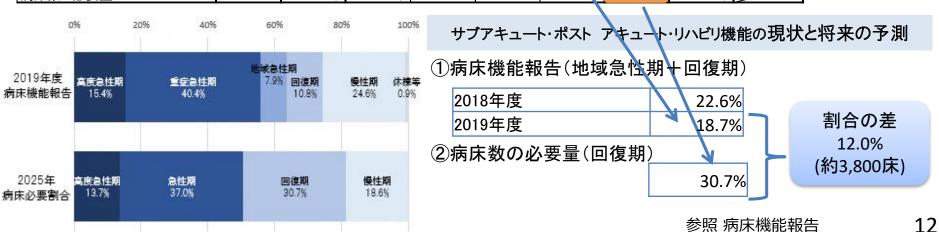
病床数の必要量における回復期機能を担う病床数の確保には、約12%の回復期機能への転換が必要と推計できる(2018年度は約8%)

●病床機能報告と病床数の必要量の比較(※2019年度は、速報値)

区分	年度	高度急性期	急性期				回復期	慢性期	休棟等	未報告等	合計
区分	十 及	同及忌饪别	心性别	重症急性期	急性期(不明)	地域急性期	凹復朔	受注册	小保守	本 報 古 守	口面
病床数の必要量	2013	4,335	10,624				8,525	7,003			30,487
病床機能報告	2014	5,304	16,594				2,162	6,505	160	2,545	33,270
病床機能報告	2015	4,561	16,101				2,446	7,276	400	2,222	33,006
病床機能報告	2016	5,326	15,804				2,515	7,336	296	1,522	32,799
病床機能報告	2017	5,828	15,279	10,752	781	3,746	2,809	8,013	193	76	32,198
病床機能報告	2018	5,566	14,826	10,845	0	3,981	3,275	8,094	439	0	32,200
病床機能報告	2019	4,900	15,357	12,858	0	2,499	3,450	7,824	297	186	32,014
病床数の必要量【既存病床数内】	2025	4,377	11,843				9,836	5,958			32,014
病床数の必要量【オリジナル】	2025	4,745	12,838				10,662	6,458			34,703

●病床機能報告(2019年度)と病床数の必要量(2025年)の割合の比較

区分	年度	高度急性期	急性期				回復期	慢性期	休棟等
四月	十尺	问及心口剂	心口物	重症急性期	急性期(不明)	地域急性期	凹该粉	反江州	小小木
病床機能報告	2018	17.3%		33.7%	0.0%	12.4%	10.2%	25.1%	1.4%
病床機能報告	2019	15.4%		40.4%	0.0%	7.9%	10.8%	24.6%	0.9%
病床数の必要量	2025	13.7%	37.0%				30.7%	18.6%	

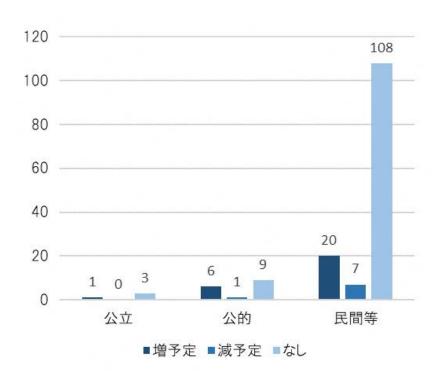


2 将来のあるべき医療体制に向けて

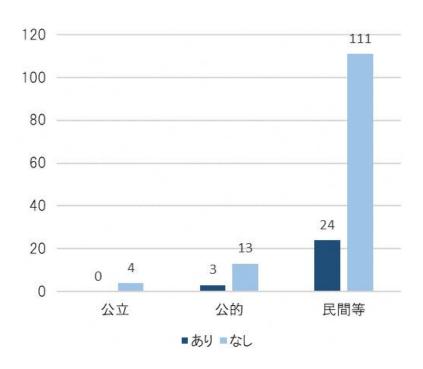
(1) 2025年に向け各病院が検討している病床機能①

約2割の医療機関において、2025年に向け診療科の見直しや建て替え を検討している

●2025年に向けた診療科の見直しの予定の有無



●2025年までに建て替えの検討の有無



参照 2020年度病院プラン調査等

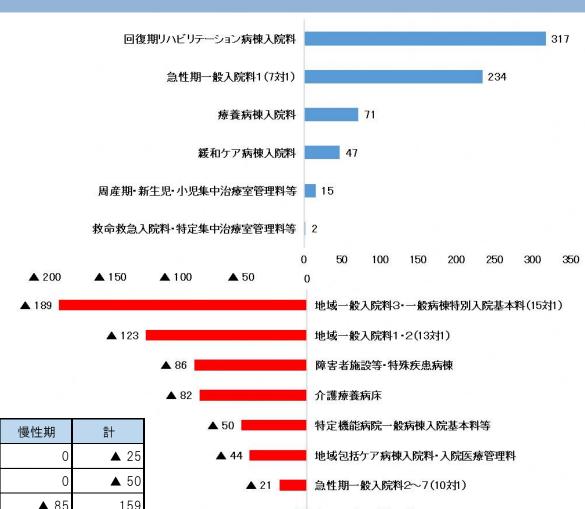
)将来のあるべき医療体制に向けて (1)2025年に向け各病院が検討している病床機能②

2025年に向け病院が検討している病床機能等の変更は、一部を除き、地域医療構想が目指す病床機能分化の方向性と概ね一致している

●入院料別の検討状況

※2025年に向けた検討状況

(各病院の2025年に検討している入院料別病床数総計から各病院の現在の入院料別病床数の総計を差し引いて算出)



▲ 7 小児入院医療管理料

●公立・公的・民間別の検討状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	▲ 25	0	0	▲ 25
公的	▲ 26	A 9	▲ 15	0	▲ 50
民間等	69	▲ 249	424	▲ 85	159
計	43	▲ 283	409	▲ 85	84

出典 2020年度病院プラン調査等

2 将来のあるべき医療体制に向けて (1) 2025年に向け各病院が検討している病床機能③

済生会中津病院、医誠会2病院、大阪警察病院、錦秀会4病院、弘済院 附属病院が2025年に向け病院の再編を検討している

▶大阪市北部

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
北区	済生会中津病院	99	502	111	0	0	712



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2025年	済生会中津病院	75	475	0	0	550
20234	済生会(回復期病院)2023年	0	0	96	0	96
	増減	▲ 24	▲ 27	▲ 15	0	▲ 66

●大阪市北部・東部

※当プラン案については、市保健医療連絡協議会にて、継続審議

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
東淀川区	医誠会病院	30	297	0	0	0	327
城東区	城東中央病院	0	115	27	91	0	233
	計	30	412	27	91	0	560



再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2023年度	(仮) 大阪医誠会国際総合病院 (北区)	98	344	118	0	560
	増減	68	▲ 68	91	▲ 91	0

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に向け各病院が検討している病床機能④

●大阪市東部

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
エエキロ	大阪警察病院	42	514	0	0	24	580
天王寺区 	第二大阪警察病院	0	300	41	0	0	341
	計	42	814	41	0	24	921



《最終的な病床変更については、 調整中

令和3年度「新たな病床機能の 再編支援事業」を活用予定

再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2025年3月	大阪警察病院	42	514	0	0	556
2025年3月	に統合	300	0	0	0	300
	計	342	514	0	0	856
	増 減	300	▲ 300	▲ 41	0	▲41

+休棟予定24床

●大阪市南部

出典 2020年度病院プラン調査等

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
	阪和病院	0	0	0	549	0	549
 住吉区	阪和記念病院	18	77	0	40	0	135
스마치	阪和住吉総合病院	0	115	0	0	0	115
	阪和第二病院	0	0	0	114	0	114
	計	18	192	0	703	0	913



再編後

再編	統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
	2022年		4 病院を 2	病院に統	合		
	計			157	108	648	913
	増 減		▲ 18	▲ 35	108	▲ 55	0

出典 2019年度病院プラン調査等

2 将来のあるべき医療体制に向けて (1)2025年に向け各病院が検討している病床機能③

●大阪市北部・南部・豊能

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
都島区	大阪市立総合医療センター	807	168	0	0	0	975
阿倍野区	大阪市立大学医学部附属病院	934	0	0	0	0	934
吹田市	大阪市立弘済院附属病院	0	90	0	0	0	90
	計	1741	258	0	0	0	1999



再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
	大阪市立総合医療センター	807	143	0	0	950
2024年度	大阪市立大学医学部附属病院	927	0	0	0	927
	大阪市立弘済院附属病院	0	120	0	0	120
	▲ 7	5	0	0	▲ 2	

出典 2020年度病院プラン調査等



将来のあるべき医療体制に向けて (2)2025年に向け各病院が検討している病床機能のまとめ①

●【参考】基本医療圏別病床機能の検討状況※

病床機能別増減表(大阪市北部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	▲ 25	0	0	▲ 25
公的	▲ 19	15	▲ 15	0	▲ 19
民間等	63	▲ 201	147	▲ 60	▲ 51
計	44	▲ 211	132	▲ 60	▲ 95

病床機能別增減表(大阪市西部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	0	0	0	0	0
民間等	0	▲ 46	78	▲ 29	3
計	0	4 46	78	▲ 29	3

病床機能別増減表(大阪市東部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	0	▲ 24	0	0	▲ 24
民間等	6	43	52	▲ 123	▲ 22
計	6	19	52	▲ 123	4 46

病床機能別増減表(大阪市南部)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	▲ 7	0	0	0	A 7
民間等	0	▲ 45	147	127	229
計	▲ 7	▲ 45	147	127	222

※2025年に向けた検討状況

各病院の2025年に検討している 入院料別 (病床機能別) 病床数総計から各病院の現在の入院料別 (病床機能別) 病床数の総計を差し引いて算出)

参照 2020年度病院プラン調査等

2 将来のあるべき医療体制に向けて (2)2025年に向け各病院が検討している病床機能のまとめ②

○2025年に向け病院が検討している病床機能等の変更は、地域医療構想が めざす病床機能分化の方向性と概ね一致している